

条件反射制御法 講義 5

体験書き出しと後の読み返しと20単語記載
重要図

CRCT(条件反射制御法)の変遷

1. 物質使用障害に対して強い効果

当初のCRCT(制御刺激、疑似、想像)

物質使用は**後天的**な反射が本流

2. 万引きに適用を広げて、**失敗**

この疾病は**先天的**な反射が本流

3. 体験書き出しと後の読み返しと

20単語書き出しを加えた

CRCTは**過剰**な**本能行動**にも効果をもつ

反射連鎖の再現

先天的(無条件)反射連鎖が本流(本能)

防御: 危険や被災への反応、着火

摂食: 狩猟、採集、貯蓄、摂食

生殖: 視認、接近、接触、脱衣、性交

後天的(条件)反射連鎖が本流(適応)

物質摂取: 飲酒、喫煙、薬物摂取

業務達成: 業務の習熟

反射連鎖の過剰な作動

先天的(無条件)反射連鎖が本流(本能)

防御: PTSD、パニック、怒り、うつ、放火

摂食: 万引き、賭博、貯め込み、食べ吐き

生殖: 盗撮, 痴漢, 下着泥棒, 露出, 強姦

後天的(条件)反射連鎖が本流(適応)

物質摂取: 物質使用障害(酒、薬物)

業務達成: ヒューマンエラー

駆動性が生じ易い脳の成立1/2

1. **幼少期**に過酷な**生活**（家庭、学校、戦争、疾病）を送り、**ストレス**を受け、生きる方向に第一信号系が**反応**して、生き抜いた。つまり、**防御に成功**し、**生理的報酬**を**獲得**することが**反復**した。
2. **日常**の**刺激**に対して容易に**駆動性**が**作動**する形質が**定着**した。
3. 行動能力の高くなった青年期に、すでにもつ**反射連鎖**が**さまざまな状況**で**作動**し、逸脱する。

駆動性が生じ易い脳の成立2/2

1. **成人後**ストレスがあり、生きる方向に第一信号系が**反応**して、**生理的報酬**を獲得した。
2. **特定**の**刺激**に対して容易に**駆動性**が作動する反射が**定着**した。
3. 後に、**特定**の**刺激**に対して強く反応する。あるいは**一時的**に強く反応する。

第一信号系の駆動性が高まった病態

過酷な環境で幼少期、思春期を過ごした
病的窃盗、摂食障害、性的逸脱、病的放火
等に罹患した人

原因反射: **高い駆動性をもつ反射** と
先天的反射が本流の反射連鎖

比較)健康に育ち、青年期から
飲酒した中年のアルコール症

原因反射: **穏やかな駆動性と**
後天的反射が本流の反射連鎖

条件反射制御法の各ステージ

1) 制御刺激stage: 制御する刺激の設定

良かったことの書き出し100話

2) 疑似stage: 疑似行為で促進反射惹起

辛かったことの書き出し100話

3) 想像stage: 閉眼の想像で促進反射惹起

体験の読み返しと物体20個の書き出し

4) 維持stage: 回数を減らして作業継続

体験の読み返しと物体20個の書き出し

行動の駆動とその方向



本能行動の過作動を起こす脳

